

NTTドコモにおける 公衆Wi-Fiサービスの取り組み

スマートフォンの普及・データトラフィック量の急激な増加により、お客さま満足度の向上・データオフロードの2つの目的から、NTTドコモにとってWi-Fiの重要性が高まっています。本稿では、NTTドコモの公衆Wi-Fiサービスの概要、さらにお客さまのWi-Fi利用を促進するための取り組みとして実施している、「エリア拡大」「料金キャンペーン」「使い勝手の向上」に関する具体例を紹介します。

にながわ てつや ひらま こうすけ
 蛭川 哲也 / 平間 康介

NTTドコモ

Wi-Fiを取り巻く環境

近年、スマートフォンの普及が進み、Wi-Fi機能を持つデバイスを利用するお客さまが増加したことから、お客さまに一層快適な通信環境を提供し、満足度を向上させるための1つの手段としてWi-Fiの注目度が高まっています。

また、スマートフォンの普及とともにモバイルのデータトラフィック量は年々増加しており、NTTドコモでは2015年度のトラフィック量は2011年度の約12倍にまで増加すると予測しています⁽¹⁾。急激に増大するトラフィックへの対応として、「Xi」（クロッシィ）へのマイグレーション・小ゾーン化などによる容量拡大、ヘビーユーザに対する通信速度制御のほか、Wi-Fi等を活用したネットワーク負荷の軽減（データオフロード）を行うことにより、さらに快適な通信を提供する方針です。

docomo Wi-Fiの特徴

NTTドコモは、2002年に「Mzone」というサービス名称で公衆Wi-Fiサービスを開始しました。当初はPCでのデータ通信の際に利用されることを想定しており、FOMA回線を補完する位置付けとして、限定されたエリアな

がらも高速通信が可能となるサービスとして提供を開始しました。このサービスをより多くの方に便利に利用してもらうために2003年に国内ローミング、2004年には国際ローミングや地下鉄駅構内のWi-Fiエリア整備を行い、2006年には鉄道車両内などでも利用可能としました。またサービス名称は、2012年に「docomo Wi-Fi」へと変更しました。

エリア展開に際しては、効率性を高めるためにNTTブロードバンドプラットフォーム（NTT BP）が設置する共用型アクセスポイントを多く利用しています。NTTドコモをはじめとする複数のWi-Fi提供事業者がWi-Fiエリアの展開の際にNTT BPの共用型アクセスポイントを借り受けることで、同じエリアに複数事業者が設置工事を行うという非効率を防ぐと同時に、複数アクセスポイントの併設による電波干渉を防ぐことが可能となります。

docomo Wi-Fiの利用促進に向けて

お客さまの満足度向上とデータオフロードという2つの目的からWi-Fiの重要性が高まっていますが、NTTドコモにおいてもより多くのお客さまに、よ

り多くのシーンでWi-Fiを利用してもらえるよう、さまざまな取り組みを行っています。

(1) エリアの拡大

docomo Wi-Fiは、2012年3月末日時点では駅・空港・カフェ・ファーストフード・コンビニエンスストア等を中心に全国約840カ所のアクセスポイントで利用が可能でした。その後、商業施設・小規模な飲食店についてもWi-Fiエリア化を進め、2012年9月末日時点ではアクセスポイント数を7万400カ所へと急拡大させており、さらに今後も拡大を継続する予定です（図1）。また、アクセスポイントの設置方法についてはNTT BPとの連携により品質・迅速性等の観点から最適な方式を選択しています。一例として、該当のエリアで想定されるWi-Fiトラフィック量に応じてバックホール回線には光回線とXi回線の両方式を併用しており、高トラフィックエリアでは光回線を用いて十分な帯域を確保する一方で、小規模な飲食店等ではXi回線を用いて迅速なエリア展開を実現しています。

(2) 料金キャンペーンの実施

お客さまのdocomo Wi-Fiの契約形態としては、spモードやmopera Uな

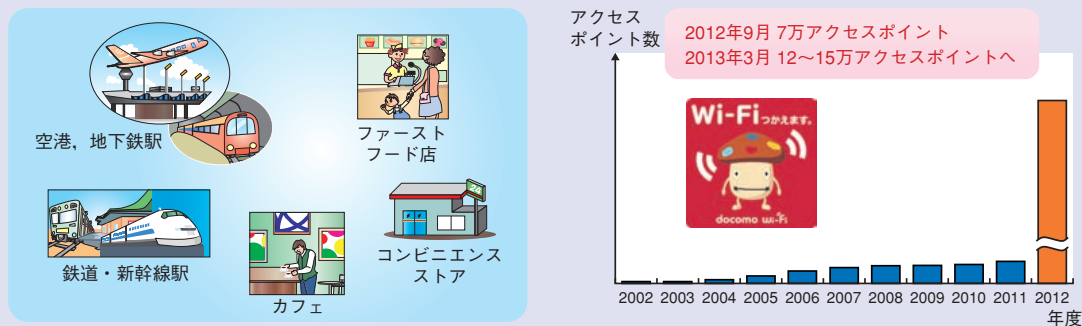


図1 docomo Wi-Fiのエリア・アクセスポイント数



図2 「docomo Wi-Fiかんたん接続」アプリの特徴

どNTTドコモが提供するISPサービスのオプションと位置付け、月額315円（税込み）での提供を主として行っており、ドコモショップ・電話・PC・spモード等での申込みが可能です。また、ドコモの回線契約・ISP契約がないお客さまは月額1,575円（税込み）でdocomo Wi-Fiを利用可能です。

お客さまの利用を一層促進するために、2012年9月1日～2014年3月31日の期間でdocomo Wi-Fi永年無料キャンペーンを実施しており、指定のポケット定額サービス等とISPサービス、ISPオプションサービスの契約があるお客さまを対象に、docomo Wi-Fi月額使用料315円を無料としています。また、キャンペーン期間中から継続して適用条件を満たす限り、キャンペーン期間終了後も月額使用料315円を無料とします。

(3) 使い勝手の向上

docomo Wi-Fiの利用者の多くが、

PCではなくスマートフォンやタブレットを利用していることから、私たちは2012年1月にAndroidスマートフォン・タブレット向けの「docomo Wi-Fiかんたん接続」アプリの提供を開始し、その後は順次機能改善を行っていき、このアプリを利用することにより、初期設定の際にSSIDやセキュリティキーをお客さま自身が設定する必要がなくなり、またdocomo Wi-Fi接続用のID・パスワードの設定も大幅に簡易なものとなりました。お客さまはdocomo Wi-Fiエリア内で画面上のウィジェットをタップするだけで接続が可能となり、使い勝手が大幅に向上しました（図2）。

今後の取り組み

より快適な通信環境を実現するために、Wi-Fiは一層重要性を増すと考えられます。NTTグループでは東日本大震災の際に該当地域のWi-Fiアクセ

スポイントを無料開放しましたが、docomo Wi-Fiも災害時にFOMA、Xiを補完するネットワークとして活用できるように取り組んでいきます。また、docomo Wi-Fiでは有害サイトへの接続を制限するフィルタリング機能をすでに提供していますが、今後も安心・安全に利用できる環境を整えるとともに、FOMA、Xiで提供しているサービスとの親和性を向上させることにより、一層多くのお客さまに利用されるよう努力していきます。

参考文献

- (1) http://www.nttdocomo.co.jp/binary/pdf/corporate/about/philosophy_vision/strategy/mid_term2015.pdf



(左から) 蛸川 哲也/ 平間 康介

携帯電話キャリア各社にとって、Wi-Fiの重要度が高まっています。NTTドコモにおいてもNTTグループ各社と連携することにより、お客さまに満足してもらえるWi-Fiサービスを提供していきます。

◆問い合わせ先

NTTドコモ
 ユビキタスサービス部
 Wi-Fiサービス部門
 TEL 03-5156-2287
 FAX 03-3509-6233